

## 新部長に鈴木誠さん JA青年部通常総会



▲青年組織綱領を唱和する青年部盟友

3月30日(金)、JA青年部は、通常総会を開きました。会場はグリーンパークで、盟友とJA関係者37人が参加しました。役員改選も行い、新部長に池ヶ原の鈴木誠さんを選びました。

青年部の細海正部長は「JAが自己改革に取り組んでいる。青年部としても人と自然が共存していけるような活動を展開していきたい」とあいさつしました。

## 雪下になんじん 肥大は良好



▲「雪下になんじん」を収穫する生産者

4月5日(木)、JA越後おぢやのニンジン生産組織「小千谷人参生産組合」は、地域のブランド野菜「雪下になんじん」の出荷を始めました。JA千谷野菜集出荷場には生産者が、大きく育ったニンジンを持ち込んでいました。今シーズン産「雪下になんじん」の収穫は3月下旬に始まりました。収穫時期は平年通り。出荷は5月上旬まで続く見通しです。

## 地域美化に貢献 全支店ごみ拾い



▲歩道のごみを拾い集める職員

4月7日(土)、全6支店は、地域の美化に貢献しようと、今年初の歩道の空き缶拾いを行いました。支店協同活動の位置付けで、支店職員ら52人が参加しました。職員は、ごみ袋を片手に空き缶やペットボトルといった歩道に落ちているごみを拾い集めました。掃除した歩道の総延長は74キロほど。集めたごみは、ごみ袋35袋分に達しました。

## 農業機械 コスト低減支援



▲メンテナンスポイントを解説するJA職員

4月7日(土)・8日(日)、JA南部車輛農機センターで、農業機械のコスト低減支援活動として、今年2回目のセルフメンテナンス講習会を開きました。JAの自己改革の一環。対象は田植え機とトラクターで、組合員ら120人が参加しました。講習会では、メーカーの担当とJA職員が実演機を使い、メンテナンスのポイントを解説しました。

## 健康管理に役立てて 本・支店に血圧計設置



▲血圧を測定する来店者

J A 自己改革の基本目標の一つである「地域への貢献」の具体的な取り組みとして、来店者や地域住民らの健康管理と健康促進の支援を目的とし、本店および各支店に血圧計を設置しました。

無料でご利用いただけますので、来店の際はお気軽にご活用いただき、日頃の健康管理にお役立てください。

## 水稲育苗大忙し J A 育苗センター



▲出芽苗が並ぶ育苗ハウス

両新田の J A 育苗センターでは 4 月 10 日（火）から、3 月に温湯消毒施設で消毒処理を行った種籾の播種を開始し、15 日（日）より出芽苗を育苗ハウス内に並べ始めました。同施設では、5 月 5 日（土）から「こしいぶぎ」や「こがねもち」などの早生品種の硬化苗を、5 月 10 日（木）より「コシヒカリ」の硬化苗を出荷する予定です。

## 健康情報ひろば

### 在宅看取りについて

厚生連小千谷訪問看護

ステーションひまわり

主任看護師 佐藤まゆみ

こんにちは、小千谷訪問看護ステーションひまわりです。

今回は、訪問看護師の立場から在宅看取り（ターミナルケア）についてお話させていただきます。人生の最後を住み慣れた自宅で家族に見守れて過ごしたいと考える患者さんは少なくありませんが、病院で亡くなる方が多いのが現実です。

実際に小千谷市でも病院で亡くなる方が 8 割で在宅での死亡は 1 割にも満たない状況です。（平成 28 年統計）

患者さんがターミナルケアを選択されたら私たち訪問看護師へ病院の地域連携室やケアマネージャーから連絡が入ります。入院中の方は病院で各関係者による退院前カンファレンスを実施し退院後から訪問が始まります。在宅のままの方は自宅で各関係者でのカンファレンスを実施後、訪問開始となります。

私たちは最初の訪問で患者さんの状態を把握すると共に、ご家族の精神、身体状況を観察しアセスメントを行い、患者さんやご家族

と信頼関係を築けるように心がけます。

一番大切なのは「治す治療から死に向かう治療」に変わるということを理解していただく必要があります。もちろんこれは主治医との連携が大切になります。随時、主治医に状態報告を行うのも訪問看護の仕事の一つです。

次に、今後起こりうる状況についてどのように対処していけばいいのかをその都度お伝えします。今後どのように変化していくのがわかれば病状に変化が見られた時に慌てずに済みます。それでも不安な時は主治医や訪問看護師に相談する事もできます。（訪問看護では 24 時間対応ができる状態です）

最後は、住み慣れた自宅で家族に見守られて息を引き取ります。主治医の死亡確認後、ご家族と一緒に体を拭いて、患者さんの好きだった洋服を着せて旅立ちの準備（エンゼルケア）をお手伝いさせていただきます。

思い出話に耳を傾けながらご家族の気持ちも少しでも落ち着くようにエンゼルケアを行う事を心がけています。

在宅看取りは患者さん、ご家族共に不安も多く、また介護者の介護負担も計り知れません。しかしそういった気持ちを抱えた患者さん、ご家族を支えるのも訪問看護師の仕事だと思います。

在宅でお困りの事がありましたら、気兼ねなく訪問看護ステーションにご相談ください。